

柏ビレジ自治会便り

2021/12月号



柏ビレジ・ニュース

2021年12月25日

柏ビレジ自治会発行

自治会事務局（自治会館）

TEL 04-7132-1925

FAX 04-7132-1965

柏ビレジ自治会ホームページ <https://kashiwa-village.com/>



ビレジで「介護何でも相談」

～ほくほくセンターが1月から～

柏ビレジ自治会は「住み慣れた柏ビレジに人生最期まで暮らしたい」を合言葉に、定期巡回随時対応型訪問介護看護サービス(24時間対応)を2023年度に導入すべく、未来まちづくり部と福祉健康部を中心に対応に取り組んでいます。

今回、柏北部地域包括支援センター(愛称:ほくほくセンター)にお願いし、柏ビレジに「介護何でも相談」の出張窓口を年明け1月に開設していただくことになりました。ぜひご利用下さい。

同センターはこのほかにも、高齢者本人や家族、近隣住民が安心して暮らせるようさまざまな事業に取り組んでいます。柏ビレジでも自治会と一緒に多くの企画を実施いただいておりますので、「介護何でも相談」と併せて紹介します。コロナが収束したら、夏祭りに「ほくほく音頭」を踊りに来てくれる予定です。こんな強い味方に大変感謝しています。(副会長・森田幸次)

出張

「介護何でも相談」

2022年1月から毎月第3木曜日に柏ビレジ自治会館で開催!

●1月20日(初回)

●時間(4回の開催)

☆10時 ☆11時 ☆13時 ☆14時

●予約・申込

☎7140-8818まで

予約制

柏ビレジでの主な活動

認知症サポーター養成講座

認知症の方が年々増えています。認知症という病気を理解し対応方法などを学び、認知症の方々を見守りましょう。講座は随時開催。ビレジのすべての方がサポーターになり、認知症にやさしい街づくりをめざしましょう。



柏ビレジオレンジ散歩

認知症の方とご家族、地域の方、サポーター講座を修了したボランティアと一緒にビレジ近隣を散歩します。散歩を通じて認知症の方とふれあい、ご家族どうしの交流の場でもあります。

●毎月 第2水曜日 10時半

●集合場所: はなみずき前

雨天の場合は別メニューで開催



フレイル予防講座

健康と要介護状態の間であるフレイルを予防し健康長寿を目指す講座。今後も定期的開催の予定です。



地域包括支援センターとは

高齢者を支える「総合相談窓口」です。現在、柏市内に圏域ごとに13か所設置されています。ほくほくセンターは田中地区担当です。地域包括支援センターは、主任ケアマネジャー・社会福祉士・保健師など各専門職に加え認知症に特化した認知症地域支援推進員が配置され、互いに協力しながらチームで高齢者の皆さんの相談や支援に対応しています。



ほくほくセンターの詳しい活動内容は同センターのホームページ(<http://nhoukatsu.wp.xdomain.jp/>)でご覧下さい。

水辺の公園リニューアルアンケートご協力ありがとうございました

会長・シュピンドラー千恵子/未来まちづくり部長・横堀正枝

平素は自治会活動にご理解ご協力いただき有難うございます。

さて今年もコロナ感染予防対策に明け暮れた一年でした。ビレジから1人も感染者を出さない!を目標に、全てのイベントは中止、緊急事態宣言中の自治会館利用の中止など、皆様にはご不便をおかけしたことと思います。

しかし、自治会ではこのウィズコロナの活動規制のなか、今年度の事業方針にのっとり、活発にランドデザインを推進しております。コンセプトは「世代の垣根を超えた優しいまちづくり」です。つまり、高齢者に優しいまち、また若い世代が住みやすい(移住しやすい)まちに変革し、持続可能なまちにすることです。

そこで来年開村40周年を迎えるこの節目に、水辺の公園リニューアルを計画しました。ビレジが誇る素晴らしい自然環境を持つ水辺の公園。一方で水害を抑えるための第一調整池としての機能を備えているビレジにとって大切な場所です。



柏ビレジ水辺公園・第5公園・ビオトープ全体地図

しかしながら経年劣化は進み、防犯上や利便性にも改善の余地があり、また一部の住民にしか利用されていないようです。現状と皆様のニーズを広く知るため、10月にアンケートを実施しました。

1世帯に2部配布したのは、ご家庭から老若男女、広くご意見を集めたかったからです。またWeb回答では30代～50代の比較的若い世代のご意見を頂くことができました。1,507世帯3,014部配布に対し、回答は1,222件(回答率40.5%)と、たくさんのコメントを頂戴することができました。ご協力誠に有難うございました。現在集計中につき、結果は改めてお知らせいたします。

アンケート結果をもとに、自然環境を活かしながら、子どもから高齢者まで、広く皆様に愛される空間となりますよう柏市と推進して参りますので、引き続き応援よろしくお願い致します。

水辺公園の池のアオコ・モニタリング調査

環境部 須藤 功

水辺公園はビレジ住民の憩いの場として親しまれています。水辺公園の池(第一調整池)は洪水対策を主な目的としていますが、渡り鳥が羽を休め、カワセミなども飛び交う親水公園でもあります。私たち環境部員は、春から秋にかけて、柏市の第一調整池を中心とする調整池のアオコ・モニタリング調査に同行して、池の水質の変化を観察してきました。水の入れ替わりがほとんどないため、特に夏場には緑色をした藍藻類のアオコが池の表面を覆って環境の悪化を招くことがあることから、モニタリングを続けています(詳しくは2019年12月発行の「ビレジニュース」156号を参照)。

幸いにも、昨年も今年も基準(アオコ・レベル5が1か月以上)を超えるアオコの発生はありませんでした。しかし、それはビレジ自治会の要請を受けて、柏市が第一～第三調整池を結ぶ水路の落ち葉や汚泥の除去、調整池岸や水路脇の葦の刈り取りや落葉広葉樹の伐採、大型外来種(鯉・亀)の駆除などを実施していることも貢献していると考えられます。

基準を超えるアオコの発生がないとはいえ、親水公園として見た場合の水質は満足のいくレベルには達していません。モニタリング調査に同行していると、住民の散歩や園児たちの散策をよく見かけます。近隣住民の生活環境の維持と改善のためにも、現在の水質を少しでも改善できればと、柏市とともに協議を続けています。現在、ビレジ自治会は「ランドデザイン」策定プロジェクトに水辺公園を中心とする区域の整備を盛り込むことを検討しています。そのため水辺公園の池(第一調整池)の水環境の改善は重要な課題であり、柏市の協力を得ながら新たなレベルでの水質改善の方法を模索しているところです。

モニタリング調査の様子▶



水辺公園はビレジ住民の憩いの場として親しまれている

これまでのアオコ調査の詳しい結果は自治会ホームページで閲覧できます。画面左のメニュー「自治会からのお知らせ」から2021/11/20付の「2020～21年のアオコ調査結果について」をクリックしてご覧ください。

4月に『進学お祝いプチイベント』実施します！



子ども部 専用LINEのご登録はこちら→
※お手持ちのスマートフォンのカメラで右のQRコードを読み取ってください。



連日の報道の通り、日本もコロナの変異株が後を絶たず、子どもたち特にワクチン未接種の幼児や小学生をお持ちの保護者の方の気苦労は大変なものと思います。そうした不透明な状況を踏まえて、例年子ども会が実施しておりましたクリスマス会を、本来なら実施したかったのですが中止としました。

しかしながら、来年の4月(日にちは未定)に、幼児から高校生までを対象としたプチイベントを実施したいと思います。イベントの詳細については、回覧板と「子ども部 専用LINE」にて配信の予定です。春休みにお孫さんが遊びに来る可能性がある方は、ぜひお孫さんをお連れ下さい。会場の皆様とお会い出来ますことを楽しみにしております。(子ども部)

懐かしのビレジニュース ホームページから読めるようになりました！



1988年9月発行の第18号から

1981年の入居開始から40年となった柏ビレジ。「当時とはどんな街だったんだろう」「あの年の夏祭り、楽しかったな…」——そんなふうに思ったときは、この「柏ビレジ・ニュース」のバックナンバーを読み直してみるとよいかもしれません。自治会は2013年6月号(第130号)以降のビレジニュースをホームページに掲載してきましたが、このほど創刊時にさかのぼったアーカイブを追加しました。ホームページ画面左のメニューで「ビレジニュース」を指定してバックナンバーを探していくと、いちばん古いところに「アーカイブ:創刊から第129号まで」という項目があります。このページを開き、各号へのリンクをクリックすると内容を閲覧できます。

なお、残念ながら創刊号および第38号(1992年10月号)の1～3ページは自治会の書庫に見つからず、欠落しています。お持ちの方はお貸しいただけると幸いです。自治会事務局にご一報ください。(広報部)

余剰食品はビレジ内のファミマに寄付を



回収ボックスと店長の白さん

店舗内の回収ボックスに寄付された食品は柏地区の専門組織によって集められ、必要としている人たちに届けられる仕組み。フードロスを減らすとともに、社会支援につなげる試みです。ただし寄付できるのは「未開封で破損していない」「賞味期限まで2か月以上ある」「常温保存が可能」な食品に限られます。缶詰や乾物、乾麺、レトルト食品などが該当します。

柏花野井店が回収ボックスを設置したのは2か月ほど前。店長の白銀淑(べく・うんすく)さんは「そこそこの寄付をいただいておりますが、まだ十分に認知されていない面も。お気軽にご利用ください」と話していました。

花野井小学校・田中小学校児童作品展のご案内

コロナ禍で中断していました児童の作品展(書初め、絵画、工作)を、花野井小学校、田中小学校、「はなみずき」の協力を得て2年ぶりに開催いたします。児童にとって自分の作品を見てもらうことは大きな励みになります。ぜひ「はなみずき」でお茶を飲みながらゆっくりと鑑賞ください。(福祉健康部)

- 展示場所：はなみずき(柏ビレジ商店街内)
- 期 間：花野井小学校作品 2022年1月31日(月)～2月12日(土)
田中小学校作品 2022年2月14日(月)～2月26日(土)
- はなみずき営業時間 11:00～16:00 (木曜・日曜・祭日は休業)

便利な移動スーパー 月・木曜日にビレジの3か所で



9月の回覧「移動スーパー開始のお知らせ」でご案内したように、スーパーマーケットKASUMI(カスミ)による生鮮食品などの移動販売がビレジ内で始まりました。

毎週月・木曜日に、

- 14:50～15:00 防災公園
- 15:10～15:20 東武バスターン
- 15:30～15:40 近隣公園 の3か所を巡回しています。詳細は各戸配布したチラシに記載されている通りですが、自治会ホームページに掲載したお知らせ「『移動スーパー』始まりました！」からも場所と運行スケジュールをご覧になれます。どうぞご利用ください。

LINE(ライン)緊急連絡網への登録はお済みですか？



災害時の緊急・避難情報などを伝達する手段として自治会が開設したLINEの公式アカウント、登録はお済みですか？

11月末時点での登録者数は1216人となっています。

まだお済みでない方は、すぐに「友だち登録」を！



①このQRコードを読み取る



②自治会を「友達追加」する



③歓迎の挨拶が来れば完了です